

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月28日

上場会社名 株式会社 ユー・エス・エス

上場取引所 東 名

コード番号 4732 URL <http://www.ussnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 之弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役統括本部長 (氏名) 山中 雅文

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

TEL 052-689-1129

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	14,203	△24.0	4,895	△30.8	5,103	△28.5	2,972	△20.6
21年3月期第1四半期	18,677	—	7,078	—	7,139	—	3,743	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	97.18	—
21年3月期第1四半期	116.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	136,853	115,424	84.2	3,768.10
21年3月期	138,370	114,941	82.9	3,751.90

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 115,267百万円 21年3月期 114,771百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	82.50	—	82.50	165.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		72.50	—	72.50	145.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	28,900	△20.7	9,200	△31.0	9,300	△30.5	5,050	△30.4	165.08
通期	60,000	△9.8	20,000	△11.4	20,070	△10.8	10,750	△10.4	351.41

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 32,695,982株 21年3月期 32,695,982株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 2,105,687株 21年3月期 2,105,687株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 30,590,295株 21年3月期第1四半期 32,024,178株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、在庫調整の一巡や政府による経済対策の効果などにより、生産や輸出に持ち直しの兆しが見られるものの、企業収益は大幅に悪化し、設備投資の減少や雇用情勢の悪化など、依然として厳しい状況が続いております。

自動車流通市場は、政府による経済対策の一環として、次世代自動車や低燃費・低排出ガス認定車等のいわゆる環境対応車の取得時における自動車重量税、自動車取得税の免税・軽減が実施されたことなどにより、ハイブリッド自動車等の販売が大幅に増加しました。しかしながら、新車販売全体では依然として厳しい状況が続いていることから、新車登録台数は前年同期と比較して18.5%減となりました。この影響により、中古車の新規発生台数も減少し、中古車登録台数は前年同期と比較して6.9%減（（社）日本自動車販売協会連合会、（社）全国軽自動車協会連合会調べ）となり、オートオークション市場は、出品台数170万台（前年同期比25.0%減）、成約台数91万台（前年同期比23.9%減）、成約率53.6%（前年同期実績52.9%）（月刊ユーストカー調べ）となりました。

このような経営環境のなかでU S Sグループの当第1四半期連結累計期間の売上高は14,203百万円（前年同期比24.0%減）、営業利益は4,895百万円（前年同期比30.8%減）、経常利益は5,103百万円（前年同期比28.5%減）となり、四半期純利益は2,972百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

オートオークション事業

オートオークション事業は、5月に群馬会場へ会場内のポス席から出品車両検索や指値応札などが可能なシステムを導入しました。また、より解像度の高い出品車両の画像を用いたシステムをグループ会場へ順次導入するとともに、内装写真も追加するなど、会員の利便性向上を図りました。

しかしながら、オートオークション事業は、中古車流通台数の減少などが影響し、出品台数576千台（前年同期比27.0%減）、成約台数は322千台（前年同期比24.6%減）、成約率56.0%（前年同期実績54.2%）となり、外部顧客に対する売上高10,313百万円（前年同期比24.2%減）、営業利益4,703百万円（前年同期比30.1%減）となりました。

中古自動車等買取販売事業

中古自動車買取専門店「ラビット」は、出張査定やコールセンターの人員を増加させ営業体制の強化に努めた結果、買取台数は増加し、オートオークションにおける車両相場も上昇基調で推移したことなどから増収増益となりました。

事故現状車買取販売事業は、買取台数は減少しましたが、台当たり利益の追求や徹底したコスト削減に取り組んだことから減収増益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売事業は、外部顧客に対する売上高3,030百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益140百万円（前年同期比306.2%増）となりました。

その他の事業

株式会社アビツは、廃自動車や建築廃材等の新規発生量が大幅に減少したことに加え、鉄スクラップ価格などの資源相場が低調であったことなどから売上・利益ともに低調に推移しました。

株式会社U S S東洋は、弾性舗装用ゴム製品などの取扱量減少などにより低調に推移しました。

この結果、その他の事業は、外部顧客に対する売上高859百万円（前年同期比56.3%減）、営業損失28百万円（前年同期実績 営業利益243百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は136,853百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,516百万円減少しました。これは、現金及び預金が757百万円減少したことや減価償却などにより有形固定資産が866百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は21,428百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,999百万円減少しました。これは、前連結会計年度末と比較してオークション取扱台数が少ないことなどによりオークション借勘定が670百万円減少したことや、未払法人税等が2,013百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は115,424百万円となり、前連結会計年度末と比較して482百万円増加しました。これは、利益剰余金が449百万円増加したことなどによるものであります。

< キャッシュ・フローの状況 >

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して557百万円減少し、17,888百万円となりました。なお、当第1四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,141百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5,105百万円（前年同期比23.2%減）、減価償却費及びその他の償却費1,392百万円（前年同期比0.6%増）、子会社の配当に伴う源泉所得税などの預り金の増加額1,027百万円（前年同期比34.0%減）、法人税等の支払額4,265百万円（前年同期比44.7%減）などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は959百万円となりました。これは主に、埼玉会場の移転に伴う設備投資などの有形固定資産の取得による支出802百万円（前年同期比67.1%減）などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は2,739百万円となりました。これは主に、配当金の支払額2,523百万円（前年同期比7.3%減）などによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済の今後の見通しにつきましては、在庫調整の一巡など見込まれますが、依然として生産活動は極めて低い水準にあり、企業収益の悪化などから雇用情勢の一層の悪化が懸念されます。

このような経済情勢のなかで自動車流通市場は、政府による経済政策の一環である税制優遇や補助金制度により新車販売台数の増加が見込まれますが、新車・中古車ともに販売台数の本格的な回復にはしばらく時間がかかるものと思われま

す。このような市場環境を認識し、会員数や出品台数の拡大に努め、コスト意識を徹底させ、利益の追求を目指してまいります。

当連結会計年度の業績予想につきましては想定した範囲内で推移しており、前回公表（平成21年5月12日発表）の業績予想から変更はありません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、当連結会計年度に係る年間の減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成21年 6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,688,118	18,445,871
オークション貸勘定	6,150,726	6,482,182
受取手形及び売掛金	2,402,103	2,804,940
たな卸資産	884,432	839,737
その他	2,727,787	1,949,880
貸倒引当金	95,551	92,605
流動資産合計	29,757,617	30,430,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	37,304,296	38,001,979
土地	52,864,342	52,863,738
建設仮勘定	72,528	20,690
その他 (純額)	5,919,269	6,140,635
有形固定資産合計	96,160,436	97,027,044
無形固定資産		
のれん	897,259	1,095,304
その他	1,238,017	1,274,840
無形固定資産合計	2,135,276	2,370,144
投資その他の資産		
投資その他の資産	8,989,691	8,703,342
貸倒引当金	189,337	160,060
投資その他の資産合計	8,800,354	8,543,281
固定資産合計	107,096,067	107,940,469
資産合計	136,853,685	138,370,477
負債の部		
流動負債		
オークション借勘定	5,859,880	6,530,421
支払手形及び買掛金	453,486	522,136
短期借入金	672,420	787,420
未払法人税等	1,089,090	3,102,350
引当金	787,343	515,095
その他	5,893,553	5,193,961
流動負債合計	14,755,773	16,651,385
固定負債		
長期借入金	521,600	571,580
引当金	115,095	126,530
その他	6,036,335	6,078,990
固定負債合計	6,673,031	6,777,100
負債合計	21,428,804	23,428,486

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,881,312	18,881,312
資本剰余金	27,992,143	27,992,143
利益剰余金	88,049,641	87,600,465
自己株式	14,710,531	14,710,531
株主資本合計	120,212,565	119,763,389
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,301	14,158
土地再評価差額金	4,977,400	4,977,400
評価・換算差額等合計	4,945,098	4,991,559
新株予約権	10,096	8,340
少数株主持分	147,317	161,820
純資産合計	115,424,881	114,941,991
負債純資産合計	136,853,685	138,370,477

(2) 四半期連結損益計算書
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)
売上高	18,677,284	14,203,560
売上原価	8,498,688	6,550,205
売上総利益	10,178,595	7,653,354
販売費及び一般管理費	3,100,061	2,757,444
営業利益	7,078,534	4,895,909
営業外収益		
受取利息	456	1,821
不動産賃貸料	41,145	38,269
複合金融商品評価益	-	137,900
雑収入	42,764	38,661
営業外収益合計	84,366	216,653
営業外費用		
支払利息	10,230	4,581
不動産賃貸原価	5,304	3,822
雑損失	7,391	998
営業外費用合計	22,927	9,403
経常利益	7,139,973	5,103,159
特別利益		
固定資産売却益	2,677	1,730
貸倒引当金戻入額	18,648	6,362
その他	-	213
特別利益合計	21,326	8,306
特別損失		
固定資産売却損	207	461
固定資産除却損	197,546	5,133
役員退職慰労金	101,742	-
賃貸借契約解約損	198,530	-
その他	18,788	-
特別損失合計	516,815	5,595
税金等調整前四半期純利益	6,644,484	5,105,870
法人税等	2,833,179	2,147,498
少数株主利益又は少数株主損失 ()	67,669	14,502
四半期純利益	3,743,635	2,972,875

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,644,484	5,105,870
減価償却費及びその他の償却費	1,383,094	1,392,046
のれん償却額	196,029	198,044
貸倒引当金の増減額(は減少)	4,570	32,222
賞与引当金の増減額(は減少)	262,029	272,248
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,325	11,434
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	2,900	-
受取利息及び受取配当金	820	1,942
支払利息	10,230	4,581
複合金融商品評価損益(は益)	-	137,900
有形固定資産除売却損益(は益)	131,446	3,815
オークション勘定の増減額(は増加)	141,881	339,085
売上債権の増減額(は増加)	371,751	402,837
仕入債務の増減額(は減少)	14,795	68,650
預り金の増減額(は減少)	1,555,218	1,027,160
その他	696,847	471,637
小計	9,987,698	7,408,176
利息及び配当金の受取額	515	1,605
利息の支払額	11,242	3,057
法人税等の支払額	7,712,979	4,265,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,263,991	3,141,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	2,438,881	802,231
有形固定資産の売却による収入	5,237	37,502
無形固定資産の取得による支出	113,346	87,364
投資有価証券の取得による支出	-	100,000
長期前払費用の取得による支出	35,371	12,852
その他	6,239	5,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,588,601	959,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	130,000
長期借入金の返済による支出	34,980	34,980
預り保証金の預りによる収入	64,600	54,970
預り保証金の返還による支出	26,516	25,805
自己株式の取得による支出	36	-
子会社による子会社自己株式取得による支出	84,840	-
配当金の支払額	2,722,055	2,523,699
ファイナンス・リース債務の返済による支出	-	79,914
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,803,828	2,739,429
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	3,128,438	557,823
現金及び現金同等物の期首残高	26,280,573	18,445,871
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,152,135	17,888,048

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:千円)

	オートオークション事業	中古自動車等買取販売事業	その他の事業	計	消去または全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,613,411	3,097,407	1,966,465	18,677,284	-	18,677,284
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	294,660	24	586	295,271	295,271	-
計	13,908,072	3,097,432	1,967,051	18,972,556	295,271	18,677,284
営業利益	6,724,565	34,555	243,532	7,002,653	75,880	7,078,534

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

(単位:千円)

	オートオークション事業	中古自動車等買取販売事業	その他の事業	計	消去または全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,313,779	3,030,179	859,600	14,203,560	-	14,203,560
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	111,195	-	606	111,801	111,801	-
計	10,424,974	3,030,179	860,207	14,315,361	111,801	14,203,560
営業利益(または営業損失)	4,703,735	140,349	28,603	4,815,481	80,427	4,895,909

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間および当第1四半期連結累計期間において、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間および当第1四半期連結累計期間において、海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

決算発表（参考資料）

1. 業績

（連結業績）

（単位：億円）

	21年3月期	22年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率(%)	通期予想
売上高	186	142	24.0	600
営業利益	70	48	30.8	200
経常利益	71	51	28.5	200
当期純利益	37	29	20.6	107

2. 種類別営業収益

（連結業績）

（単位：億円）

	21年3月期	22年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率(%)	通期予想
《オートオークション事業》				
出品手数料	38	27	28.9	125
成約手数料	32	24	23.8	99
落札手数料	40	32	20.1	132
商品売上高	6	1	69.2	8
その他の営業収入	18	17	9.1	71
オートオークション事業計	136	103	24.2	437
《中古自動車等買取販売事業》				
中古自動車買取販売	18	20	10.4	77
事故現状車買取販売	12	9	21.0	46
中古自動車等買取販売事業計	30	30	2.2	123
《その他の事業》				
廃自動車等のリサイクル	17	6	60.5	28
廃ゴムのリサイクル	2	1	25.4	10
その他の事業計	19	8	56.3	38
合計	186	142	24.0	600

3. 設備投資額、減価償却費

（連結業績）

（単位：億円）

	21年3月期	22年3月期		
	第1四半期	第1四半期	増減率(%)	通期予想
設備投資				
支出ベース	24	8	67.1	50
完工ベース	14	3	73.7	47
減価償却費	13	13	1.0	59